

防府市中小企業サポートセンター
コネクト22とは？

地域の中小企業や創業予定の皆様が抱える様々なお悩みに総合的に応える相談窓口です。皆様の思いを聞き実現に向けて寄り添った支援を行います。また企業の経営に役立つ助成金や各種セミナー等の情報をタイムリーにお伝えします。

老舗企業の
新たな挑戦

紙の卸屋が作る布製のトートバッグ きっかけはレジ袋の有料化から

■相談者インタビュー■



山口紙業株式会社
代表取締役社長 中村 泰治 様
住所：防府市宮町3-16
TEL：0835-22-3705

トートバッグという新たな分野の商品を製作しようと思った
きっかけを教えてください。

一番のきっかけは、2020年7月のレジ袋の有料化です。

会社でも取り扱いのあるレジ袋の注文数や売上が落ちていき、レジ袋に代わる何かを新たに作らなければならないと考えました。その時に思いついたのが、エコバッグの製作でした。納品先の一つでもあるうめてらす（防府市松崎町1-20）のご担当の方に、エコバッグを作りたいと話をしたところ、「幸せますのロゴを使用したトートバッグを作ってみては？」との話がありました。布製のトートバッグであれば、エコバッグ以外にも用途があるため、幅広い方に使っていただけるのでは、と考えました。

そして、「幸せます」のロゴ使用について、防府商工会議所の担当者へ話を聞きにいった際に、山口県の「新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金」の二次募集があることを知りました。

レジ袋の有料化、補助金の募集、幸せますのロゴの使用と全てのタイミングが重なったので、今しかない！とチャレンジしました。

補助金の話聞いたのが、締め切りまであと1週間というタイミングでしたので、もし、締め切りが3ヶ月後、半年後と先の話だったら、こんなに早く形になっていなかったかもしれません。

補助金の申請や新商品開発において、大変だったことや印象に残っていることがありますか？

今となっては、補助金の申請の方が大変だったように思います。

トートバッグに関しては、ロゴのデザイン、バッグの素材、サイズ、色など既に形があるものを組み合わせる作業だったので、補助金の申請書作成に比べると、そこまで大変ではなかったように感じます。


トートバッグのサイズ、ロゴの大きさや配置、持ち手の長さ、色は、納品先の窓口の方たちからの意見やアドバイスといった市場調査の結果を基に製作しました。買い物以外に、図書館でも利用できるようにと、持ち手の長さには特にこだわりました。担当者と納品先との関係性がきちんとできていたからこそそのアイデアだったと思います。社員の意見だけでは、形にならなかったかもしれません。

補助金は申請して採択されたら終わりではないことも学びました。いつまでに何の書類をまとめておくのか、いつまでに形にしなければならないのか、申請書を提出し、採択されたからの約3ヶ月は本当に大変でした。

コネクト22のご担当の方には、懇切丁寧にご指導いただき、大変感謝しています。相談して良かったです。



▶インタビューの詳細は、コネクト22HPに掲載されています。

コネクト22 



フェイスブックページでは
セミナー情報・補助金情報発信中



YouTube 創業者インタビュー発信中

予約・お問合せはお気軽に 相談無料！

防府市中小企業サポートセンター CONNECT22

TEL (0835) 25-2229 メール info@connect22.jp

相談日時 10:00~18:00

URL: https://connect22.jp

定休日 土・日・祝祭日・年末年始

〒747-0034 防府市天神1丁目11番1号 FAX 0835-28-7620

駐車場は、銀座商店街駐車場をご利用ください。(3台)

